

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種を受ける方へ

1 接種対象者

小学6年生～高校1年生相当の女子（平成22年4月2日から平成27年4月1日生まれの方）
＜標準的な接種年齢は中学1年生の間＞

2 ワクチンの種類

シルガード®9（9価ワクチン）

子宮頸がんの原因の8～9割を占める2つのウイルス型（HPV16・18型）に加え、主に尖圭コンジローマ（性器周辺にできるイボ）の原因となる7つのウイルス型（HPV6・11・31・33・45・52・58型）に対しても効果があります。

3 接種方法

接種年齢	1回目接種が15歳未満	1回目接種が15歳以上
接種間隔	【標準的な接種方法】 6月の間隔をおいて2回行う	【標準的な接種方法】 2月の間隔をおいて2回行った後、1回目の接種から6月の間隔をおいて1回行う
接種回数	【標準的な接種方法をとることができない場合】 5月の間隔をおいて2回行う ※5月の間隔未満である場合は、3回目の接種が必要	【標準的な接種方法をとることができない場合】 1月の間隔をおいて2回行った後、2回目の接種から3月の間隔をおいて1回行う

※3回の接種の途中で妊娠した場合には、注意が必要です。その後の接種について医師にご相談ください。

4 接種場所

裏面の「ヒトパピローマウイルス感染症予防接種指定医療機関」をご覧ください。

5 一般的注意

(1) 事前に予約が必要です。（詳しくは各指定医療機関にお問い合わせください。）

予約時に必要なこと

予防接種の種類・・・ヒトパピローマウイルス感染症予防接種
接種を受ける人の氏名、生年月日、保護者名、住所、電話番号
これまでに受けたヒトパピローマウイルス感染症予防接種の回数と接種日
最近接種した予防接種名と接種年月日

(2) 予約日に、都合により接種できない場合や体調が悪い場合は、予約先に連絡し予約日を変更してください。

(3) 予診票は事前に記入してください。

- ・太枠内を、黒のボールペンで記入してください。
- ・診察前体温は、接種前に医療機関で測定した体温を記入します。

(4) 接種当日は母子健康手帳（又は接種歴が記載してある手帳等）、予診票、本人確認書類（マイナ保険証等）、子ども医療費受給者証（該当する場合）を持参してください。

(5) 接種は健康状態の良好なときに受けてください。

(6) 右記の「ヒトパピローマウイルス感染症予防接種について」をよく読み、必要性や副反応についてよくご理解のうえ、接種を受けてください。

(7) 原則、任意で接種したものは、定期接種に相当するとしてカウントします。

(8) 住民登録のない方は事前に保健センターへご相談ください。

6 予防接種を受けることができない方

- (1) 明らかに発熱のある方（医療機関で37.5℃以上）
- (2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- (3) 当該ワクチンの成分によって、「アナフィラキシー※」を呈したことが明らかな方
※アナフィラキシーとは接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。
- (4) その他、医師が接種不適当と判断した場合
※現在妊娠中や授乳中の方は、接種することに注意が必要な方ですので、接種医とよくご相談ください。また感染性の疾患に罹患・接触した場合も、一定期間接種できないことがあります。

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種について

★子宮頸がんと発がん性ヒトパピローマウイルス感染症（HPV）

ヒトパピローマウイルス感染症（HPV）は、ヒトにとって特殊なウイルスではなく、多くのヒトが感染しそしてその一部が子宮頸がん等を発症します。

100種類以上の遺伝子型があるHPVの中で、子宮頸がんの約50～70%は、HPV16、18型感染が原因とされています。

HPVに感染しても、多くの場合ウイルスは自然に検出されなくなりますが、一部が数年～十数年間かけて前がん病変の状態を経て子宮頸がんを発症します。ワクチンでHPV感染を防ぐとともに、子宮頸がん検診によって前がん病変を早期発見し早期治療することで、子宮頸がんの発症や死亡の減少が期待できます。

★ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の副反応

ワクチンの添付文書に記載されている副反応としては、注射部位の疼痛、発赤、腫脹などの局所反応と、軽度の発熱、倦怠感などの全身反応があります。また、ワクチン接種後に注射による痛みや心因性の反応等による失神があらわれることがあります。失神による転倒を避けるため、接種後30分程度は体重を預けることのできる背もたれのあるソファに座るなどして様子を見るようにしてください。

稀に報告される重い副反応としては、アナフィラキシー様症状（ショック症状、じんましん、呼吸困難など）があらわれることがあります。

接種後1週間は症状に注意し、強い痛みがある場合や痛みが長く続いている場合など、気になる症状があるときは医師にご相談ください。

接種後の注意

- 1 接種後1週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 2 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 3 重い健康被害が生じた場合、厚生労働大臣が予防接種によるものと認定したときは、予防接種健康被害救済制度の給付対象となります。

お問い合わせは各市町村の保健センターへ

津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村

令和8年度 ヒトパピローマウイルス感染症予防接種指定医療機関

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

※令和9年4月1日以降に接種される場合は、指定医療機関が変更されている可能性がありますので、各保健センターへお問い合わせください。

※指定医療機関等の都合により変更になる場合があります。

市町村名	医療機関名	電話番号
津島市 市外局番 0567	AISANクリニック	31-6177
	井田医院	26-2676
	大橋産婦人科クリニック	26-7111
	奥村クリニック(※高校生以上)	22-2600
	加藤医院	24-1515
	神守診療所	28-3650
	杉山クリニック	26-2006
	貴子ウィメンズクリニック	23-5786
	田中こどもクリニック	26-2409
	つしまこどもアレルギークリニック	55-8718
	つしまセントラルクリニック	55-9111
	坪内医院	28-6300
	なぎさクリニック	55-7360
	平井クリニック	33-0888
	平野医院	26-7584
松永医院	26-2022	
真野産婦人科(※高校生以上)	26-4556	

市町村名	医療機関名	電話番号
愛西市 市外局番 0567	加藤クリニック	22-3000
	谷本医院	28-9888
	角鹿医院	28-0135
	とみよしこどもクリニック	33-0015
	まえだこどもクリニック	22-1211 予約専用 22-1233
	前田ホームクリニック	23-2414
	レディスケア和田クリニック	33-1177
	あいち診療所おふくろ	67-7202
弥富市 市外局番 0567	小笠原クリニック	56-5533
	小林医院	65-6655
	杉本クリニック	68-5656
	すずきこどもクリニック	52-1000
	日比クリニック	65-6666

市町村名	医療機関名	電話番号
あま市 市外局番 052	浅井外科クリニック	441-8002
	伊東医院	444-1033
	岩間クリニック	442-7030
	栄生堂医院	444-2008
	駅前ふじたクリニック	462-0222
	小野クリニック	445-2221
	加藤医院	441-5557
	近藤療院 六町クリニック	443-7145
	しげやす内科クリニック	449-5550
	杉村医院	443-1331
	富田レディースクリニック	441-5811
	原クリニック	441-1117
	フジノ内科	441-2713
	マスブン医院	445-3037
	宮地クリニック	444-1064
	村上医院	443-7771
	もちづき内科&はるかこどもクリニック	443-3320
	吉岡内科クリニック	441-5211
よつ葉ファミリークリニック	526-6767	

市町村名	医療機関名	電話番号	
大治町 市外局番 052	安藤医院	444-2301	
	こうのう内科	443-3631	
	たかだこどもクリニック	443-3350	
	中原クリニック	449-1313	
	はら医院	443-6662	
	みきクリニック	444-7005	
	みずのホームクリニック	444-2270	
	むらかみファミリークリニック	445-1222	
	蟹江町 市外局番 0567	飯田ファミリークリニック	94-4891
		回生堂クリニック	96-5707
かとうクリニック		96-2233	
かにえ診療所		94-1611	
久保田内科クリニック		96-2600	
耳鼻咽喉科たけうちクリニック		94-5505	
すぎうらクリニック		97-0700	
成山ひだまりクリニック		94-7680	
はらた耳鼻咽喉科・呼吸器内科		31-6510	
ふなとクリニック		95-0088	
前田内科		95-8434	
増田医院		95-1615	
やまだクリニック		96-5600	
山本医院	95-9311		
飛島村 市外局番 0567	加藤胃腸科・内科 とびしまこどもクリニック	52-2000	

◎お問い合わせは各市町村の保健センターへ

津島市、愛西市、弥富市、あま市

大治町、蟹江町、飛島村